

# 第二真珠抄

北原白秋

青空文庫



ほのかなるもの

ゆめはうつつにあらざりき、うつつはゆめよりなほいとし、まぼろしよりも甲斐なきはなし。

幽かなるこそすべなけれ、美しきものみなもろし、尊きものはさらにも云はず。

ひとのいのちはいとせめて、日の光こそすべなけれ、麗かなるこそなほ果敢な。星、月、そよかぜ、うす雲のゆくにまかする空な

れども。

ふりそそぐものみなあはれなり、雨、雪、霰、雹に霧、それさへたちまち消え失せぬ。

土に置く霜、露のたま、靄、霧、霞、宵の稻づま、ほのかなれども水陽炎のそれさへ頼むに足るものなし。

煙こそあはれなれども、捉へられねばよしもなし。山家にゆけど、野にゆけども、水のながれを堰くすべもなや。

ちちらと歎く蓑虫も、螢の尻もみな幽けし。なまじ寝鳥の寝もやらぬ春のこころの愁はしさよ。

色ならば、利休鼠か、水あさぎ、黄は薄くとも温ければ、卵いろとも人のいふ。

水藻、ヒヤシンスの根、海には薔薇いばらのり、風味あやしき蓴菜は濁りに濁りし沼に咲く、なまじ清水に魚も住まず。

花といへば、風鈴草、高山の虫取董、蒜の花、一輪咲いたが一輪草、二輪咲くのが二輪草、まことの花を知る人もなし。

葉は山椒の葉、アスパラガス。蔓は豌豆、藤かづら、芥子に恨みはなけれども、その葉ゆゑこそ香も清く、ひとに未練はなけれども、思ひ出のみに身はほそる。

あはれなるもの、木の梢。細やかなるもの、竹の枝、菅の根の根のその根のほそ毛、絹糸、うどんげ、人蔘の鬚。

はろかなるもの、山の路。疲れていそぐは秋の鳥、とまるものなき空なればこそ、こがれあこがれわたるなれ。玻璃器のなかの目高さへ、それと知りなば果敢なみやせん。

巣にあるものはその巣をはなれ、住家なきものの家をさがす。栗鼠りす  
は野山に日を暮らし、巡礼しばしもとどまらず。殻を負ひたる蝸でむし  
牛うしはいつまで殻を負うてゆくらむ。

かへり見らるる船のみち、背後の花火、すれちがひたる麝香連理じやかうり  
の草花の籠、ひとの襟あしみなほのかなれ。

笛の音の類、朝立ちの駅路うまやぢの鈴、訪ふ人もなき隠家のべるの鉗  
のほのかに白き、小夜ふけてきくりんのたま。

影はなによりまた寂し、踊子のかげ、扇のかげ、動く兎の紫のかげ、花瓶のかげ、皿に転がる林檎のかげはセザンヌ翁をも泣かすらむ。

夏はリキユウル、日曜の朝麦藁つけて吸ふがよし。熱き紅茶は春のくれ。雪のふる日はアイスクリイム。秋ふけて立つる日本茶、利休ならねどなほさら寂し。

味気なきは折ふしの移りかはり、祭ののち、時<sup>はやりうた</sup>花歌<sup>ハツ</sup>のすぐ廃れ<sup>すたれ</sup>ゆく、活動写真の醉漢の絹帽<sup>シルクハット</sup>に鳴くこほろぎ。

さらに冷たきもの、真珠、鏡、水銀のたま、二枚わかれし蛇の舌、  
華魁おいらんの眸め。

しみじみと身に染みるもの、油、香水、痒ゆきところに手のとどく人が梳櫛すきぐし。こぼれ落ちるものは頭垢ふけと涙、湧きいづるものは、泉、乳、虱、接吻くちづけのあとのかくび、紅き薔薇さうびの虫、白蟻。

過ち易きは、人のみち、算盤そろばんの珠。迷ひ易きは、女衒ぜげんの口、恋のみち、謎、手品、本郷の西片町、ほれぼれと惚れてだまさかるかなし。

忘れがたきは薄なさけ。一に好色、二に酒の味<sup>あぢ</sup>、三にさんげの歌  
枕、わが思ふ人ありやなしやと問ふまでもなし都鳥、忘れな草の  
忘れられたるなほいとし。

浅くとも清きながれのかきつばた。偽れる、薄く澄ませる、また  
寂し。まことなきものげに寂し。まことあるものなほ寂し。しん  
じつ一人は堪へがたし。人と生れしなほ切なけれ。

思ひまはせばみな切な、貧しきもの、世に疎きもの、哀れなるも  
の、ひもじきもの、乏しく、寒く、物足りぬ、果敢なく、味氣な  
く、よりどころなく。

頼みなきもの、捉へがたく表現はしがたく、口にしがたく、聴きわきがたく、忘れ易く、常なく、かよわなるもの、詮すれば仏ならねどこの世は寂し。

まんまろきもの、輪のごときもの、いつまでも相逢はず平行びゆくもの、また廻るもの、はじめなく終りなきもの、煙るもの、消けなば消ぬがに縛れゆくものみなあはれ。

芸は永く命みじかし、とは云ふものの、滅び易きはうき世のならひ。うたも、しらべも、いろいろもゆめのまたゆめ。

うつつをゆめともおもはねど、うつつはゆめよりなほ果敢な、悲

しければだぞなほ果敢な、幻よりもなほ果敢な。

# 青空文庫情報

底本：「白秋全集 3」岩波書店

1985（昭和60）年5月7日発行

底本の親本：「白秋全集 第三巻 詩集第11」アルス

1930（昭和5）年7月19日

初出：「ARS 1巻2冊」

1915（大正4）年5月1日

入力：岡村和彦

校正：フクボ一

2016年12月9日作成

### 青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

# 第二真珠抄

## 北原白秋

2020年 7月13日 初版

### 奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>